

使っている花 ■ シャクヤク(コーラルチャーム)、
スプレングリー

6月
June



シャクヤク

花言葉

恥じらい／謙遜

シノワズリーな気品漂う華麗な花
初夏を待ち遠しくする甘やかな香り

プロが伝授!花を長く楽しむアドバイス

- 蕾がほころんだものを選び、葉が多いと水が下がりやすいので適度に取り除きます。
- 蕾の表面に蜜がついている際は、柔らかい布巾を濡らして優しく拭きとりましょう。
- 切り花栄養剤を使用すると蕾が開花しやすくなり、咲いてからも長く楽しめます。

お家で簡単! 3ステップアレンジ

- ① バスケットの中に器をセットして水を張ります。シャクヤクをバスケットの高さにあわせてカットし、水に浸かる部分の葉を取り除きます。美しい葉のついた茎部分はあわせて活けても良いでしょう。
- ② 花の表情が美しく見える角度を探しながら、花が真横に並ばないように高低差をつけて活けます。
- ③ スプレングリーは、長いまま流すようにあしらうと涼しげで素敵です。

華麗なるオリエンタルビューティー

英名はPeony(ピオニー)。その圧倒的な美しさと香りで、人々を虜にする花。「立てば芍薬、座れば牡丹…」と美人の代名詞とされる2つの花はよく似ていますが、シャクヤクは草でボタンは木。最近はそのボタンとのハイブリッドで透明感に磨きがかかった新品種も。国内では雪国での生産が盛ん。出荷までに4～5年もの栽培期間を要します。

